

ぱんだ組

情緒の安定とともに
興味や好奇心から気持ち
が動き、自ら環境に
触れることができる園
生活の中には、子ども
たちにとって新たな出
会いや発見がたくさん
あります。
笑ったり、泣いたり、
びっくりしたり、不思議
に思ったりする中に
1歳児なりの学びがい
っぱい!!!

じっくり、泥の移し替え。

♪ Happy Birthday to you ♪

スプリンクラー放水中!

ひらひら!がさがさ!おもしろ〜い

全員集合!

ピンクのお水だあ〜

初の小麦粉粘土。

「触って
みたい」「か
かわって
みたい」とい
う気持ちか
ら...

へえ〜こんな感じなんだあ〜

洗車しまあ〜す!

ひよこ組

大人との安定した関係を 基盤に……。

友だちに関心をもつようになります。
同じ場所で！
同じおもちゃをもって！
同じことをしたり！
同じものを見たり！
友だちの存在を感じ、物を介したやり取りをしながら子ども同士のかかわりが増えます。それがこれからの育ちへとつながる一歩です。

只今 お試し中！

あら あらっ!? 素敵な関係……♡

マイカーを洗車中！

こちらも 実験中！

保育者との信頼関係はこ から……。

子どもたちの言葉にならない思いや欲求を汲み取り、応答することで子どもたちは、自分の思いが受け止められる喜びと心地よさを感じることができます。こうした体験から関係ができ、「伝えたい」「わかってもらいたい」という表現することへの意欲が高まります。私たちは、子どもたちの伝えたい気持ちを大事にしています。

満足そうなこの笑顔！最高!!

見てえ～ 気持ちいいよぉ～

できたよぉ～ 見てえ～

うさぎ組



トウモロコシの皮むき

食べることを楽しみ、保育者や友だちと食事の時間が楽しい時間となるよう食にかかわる体験も大事にしています。この目線と集中している様子を見ると実体験の大切さ必要性を改めて感じます。



突然の雨に大喜び！

みるみるうちに水たまりができ、変化していく環境にくぎ付け！雨の日に園庭で遊ぶことってありませんものね。子どもたちは大興奮でした。



ハンバーガー屋さん！開店中



何バーガーにしようか考え中・・・。



七夕飾りや部屋の経営制作。制作の中にも自分の思いがたくさん詰まっています。

大好きなお父さんと。
いい顔！いい顔!!



友だちと一緒に・・・。

電車！イメージをもちやすく男児が集まってきました。数人が乗れるようにしたことで自然に友だちともつながります。数日後、踏切を用意しました。そこでは、自然と役割分担も。そしてまた次の日、駅の待合室を設定。するとまあ！お客さんが・・・。
・・・というように、私たちは、子どもたちの遊ぶ様子をみながら環境を再構成。遊びが広がり続けます。



電車来るかなあ～？





さくら組

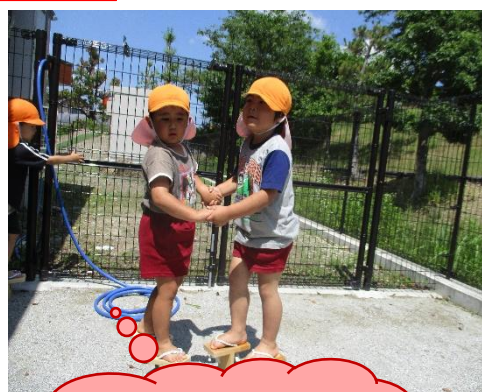


回転さくらずし 「回るようにしたい!」という子どもたちの思いを実現させるために、子どもたちの意見を聞きながらここまで作り上げました。さあ、これからどのように展開されるのでしょうか。たのしみ!たのしみ!!



親子ふれあい運動

大好きな家の人とたくさん触れあい、たくさん汗を流し楽しい時間を過ごしました。
「幼児期に大事とされる」走ったり、跳んだり、投げたり親子でたくさん体を動かしていろいろな部位をつかう(鍛える)方法を教えてもらいました。
きっと今後のお子さんの姿に変化を感じることでしょう。ぜひ家で時間を作ってやってみてください。



「手をつなげばできるかも・・・。」「できたよ～みてみて～」



それぞれがやりたい遊びの中で・・・!

●友だちと一緒にやる楽しさを味わっています。

・・・その中で友だちと過ごす喜びを感じています。

「友だちと一緒にならやってみよう」

「友だちと一緒にならやれそう」

「自分はこうしてみよう」

このような子どもたちの思いを私たち保育者が受け止め、環境を提供しています。子どもたち一人ひとりの目では見えない心の声を聴き、個に応じたかかわりをする事でその子の今をよみとり、後押し(かかわり)しています。



お父さん、お母さん先生
2回目。絵本の読み聞かせありがとう。



そら組



色水づくり 花柄を集め、小型すり鉢でスリスリ。すり鉢でスル楽しさを味わいながら、年長になると出来あがった物を並べて色を見比べています。色の違いやこういう色を作りたい、どうしたらできるんだろう？など考えながら遊びます。まるで科学者みたい。作りたい色ができあがった時の喜びはひとしおです。



発見!!

「せんせ〜ふしぎい〜みててよ〜・・・。」

① 「この色水の入ったペットボトルをこっちの水の入ったカップに入れるとね・・・。」

② 「ほお〜ら カップの水もオレンジになっちゃった。」 T:「ほんとだ〜。すご〜い。なぜだろう?」

◎子どもたちの遊びの中には不思議や発見がいっぱい。友だちにも伝え、みんなで試していました。ステキ!



大きなプールだから大変な掃除。さすが年長さん! 力を入れてゴシゴシこすってくれました。



親子ふれあい運動 年長にもなると体付きもたくましくなり、おんぶや抱っここの機会が減ってしまいます。しかし、この日は特別! みんなこの上ないいい顔で参加していました。何歳になっても、肌と肌を触れ合わせることを大事にしたいです。手をつなぐ、タッチをする、ハグをする、頭をなでる等ストレスを和らげて心を安定させる効果があるようです。



塩の道公園に行ってみると・・・池の近くの木にぶら下がっているものを発見!! 中を見てみると、河童からの「プール頑張って!」と書かれた手紙と浅漬けきゅうりでした。

子どもたちは大興奮!

近くの木がガサガサ揺れ「えっ? 河童・・・?」。それから子どもたちは、「ここ(塩の道)には河童が住んでいる」と確信。

そこから、そら組と河童の物語が始まりました。



年長になるとこのような姿も・・・

給食の時間を何時にしようか相談中。自分たちでクラスの仲間を集め、円になり話し合いをしています。このようなことを繰り返しながら子どもたちが自分たちで日々の生活を進めていけるようになり、「自分たちで! 自分たちが!」の気持ちが大きく膨らみます。

河童の自動販売機! のできあがり



映画館では河童のペープサートが始まりました。

メニューは
・きゅうりゼリー
・きゅうりジュース
・きゅうりキャンディー
・きゅうりフラベチーノ
・きゅうりソーダ

子どもたちのイメージ! 広がる!! 広がる!!!



河童さんに手紙の返事を書こう!
「河童ってキュウリが好き」「キュウリって緑だよね・・・。」

7月へつづく